



GMOグローバルサイン・フ	ホールディングス株式会社
お手続き関連のお問い合わせ	技術的なお問い合わせ
○ 03-4233-1167 音声案内番号[1]	03-4233-1167 音声案内番号[2]
平日10時~18時(土日祝日、弊社特別休業を除く)	平日9時~19時(土日祝日、弊社特別休業を除く)
https://form.gmocloud.com/altus/operation/	https://form.gmocloud.com/altus/tech/
24時間365日受付	24時間365日受付

D210331E0



GMOクラウド ALTUS Isolateシリーズは仮想ルーター配下にVLAN環境を構築できる高セキュアクラウドです。

#### 4つの機能をもつ仮想ルーター



仮想ルーターには4つの機能が搭載されており、VLAN 環境を構築でき ます。内臓メモリは256MB、1GB、2GBの3サイズあり、サイズによって 無料となるデータ転送量が異なります。

#### 基本的な料金システム



#### 仮想ルーター

開始後16日(384時間)までは「従 開始後16日(384時間)までは「従 量課金」で課金され、16日間を超 えると「月額定額」となります。 えると「月額定額」となります。

#### 従量ボリューム

OS 用のルートディスク分が「従量 課金」されます。また、データディス クの増設やパックアップの取得な どをすると、各リソースに対して個 別に「従量課金」となります。

#### ネットワーク

仮想サーバー

デーク転送は一定量は<mark>無料</mark>、それ 以上は従量課金です。グローバル IPアドレスは仮想ルーター1台作 成につき、1IPが<mark>無料</mark>です。

#### 27サイズの仮想サーバー



サイズの変更は契約手続きの変更や面倒なデータ移行をすることなく スケールアップやスケールダウンができます。システム構成の変更や拡 張に応じて柔軟にご利用いただけます。

#### 仮想ルーター1台の最小構成



・仮想ルーターを利用して専用のネットワークセグメントを設定できる。

	数量	月額(税込)
仮想ルーター(VRS)	1台	429円
仮想サーバーXSV(1vCPU、メモリ:512MB)	1台	1,100円
従量ボリューム(ルートディスク:20GB)	1個	440.35円
グローバルIPアドレス	1個	418円
F	月額(税込)	2.387円

# step1 Isolateシリーズの有効化

ALTUSポータルからIsolateシリーズを有効化して利用可能な状態にします。

#### 1. ALTUSポータルにログイン

GMOクラウド ALTUSのポータルID、またはアカウントマ ネージャーのIDでログインします。 IDは下記の件名のメールをご確認ください。

件名: 【GMOクラウドALTUS】お申し込みありがとうございます



-

#### 2. サービスの有効化

上部メニューから[Isolateシリーズ]を選択し、[利用開始す る]をクリックします。

ഹ	ダッシュボード	メニュー マ 関連サービス	サポート
		利用中	
ダッシ	シュボート	Basicシリーズ	
		未利用	
		Isolateシリーズ >	利用開始する
		オブジェクトストレージ	

#### 3. 有効化の完了

コンソールログインボタンとコンソール情報が右のように 表示されれば、有効化は完了です。

上記の情報はポータルを介さずに直接コンソールにログイ ンする際に必要になります。

直接コンソールにログインする方法は下記Webページより

ご確認ください。

https://support.gmocloud.com/pf/guide/isolate/ console/user.html



<b>1</b> #79927	K-K X=1-*	関連サービス サポート 管理者メニュー	¢	8*
isolate≭番 コンソール	レログイン情	青報		
	コンソールURL			
	2-7-8			
	/C2.7-F			
	ドメイン			

#### ご利用手順

step1	step2	step3	step4	step5	step6
lsolateシリーズ の有効化	仮想ルーター の作成	仮想サーバー の作成	IPアドレス の追加	スタティック NATの設定	ファイアー ウォールの作成
1 ページ	2 ページ	4 ページ	8 ページ	9 ページ	10 ページ

#### step2

## 仮想ルーターの作成

仮想サーバーと外部との通信は仮想ルーター(ネットワーク)経由なので、外部から仮想サーバーへ接続するためには 仮想ルーターを作成して仮想サーバーへ通信を転送する設定を行う必要があります。

#### 1.[コンソール]をクリック

上部メニューから[コンソール]ページに移動し、コンソー ルログインボタンをクリックするとコンソールウィンドウが 開きます。

ダッシュポード	メニュー ▼ 関連サービス	サポート
ダッシュギート	<sup>利用中</sup> Basicシリーズ >	
	Isolateシリーズ >	設定管理
	オブジェクトストレージ >	コンソール』
		コンソールログイン情報

#### 2. [仮想ルーターの追加]をクリック

左メニュー[ネットワーク]を選択し、[仮想ルーターの追加]をクリックします。



#### 3. 必要事項の入力

ポップアップ画面にて必要事項を入力します。

名前	ネットワークの名前を入力(半角英数字)
表示テキスト	ネットワークの説明を入力(半角英数字)
ゾーン	選択できるゾーンは1つのみです。
ネットワーク オファリング	仮想ルーターは、メモリ、無料分のデータ転 送量が違う3つのサイズからお選びください。 各サイズの詳細は下の表をご参照ください。
ゲストゲートウェイ	ネットワークのゲートウェイを入力
ゲストネットマスク	ネットワークのサブネットマスクを入力
ネットワークドメイン	任意のドメイン名を入力し、入力したドメイン 名で仮想ルーター内のネットワークの名前 解決が行えます。
ドメイン	お客さまのご利用ドメインを選択します。

仮想ルーター名	メモリ	無料分のデータ転送量
VRS	256MB	1582GB(約5Mbps)まで無料
VRM	1GB	3164GB(約10Mbps)まで無料
VRL	2GB	6328GB(約20Mbps)まで <del>無</del> 料

※仮想ルーターの作成後にサイズ変更を行うと、自動で再起動します。 ※料金の詳細はこちらをご覧下さい。 (https://www.gmocloud.com/isolate/price/#sec01)

# Add Isolated Guest Network with SourceNat \* 名称 \* 金称 \* マーン: Isolate\_styp01 3 \* マーン: Isolate\_styp01 3 \* マーン: Isolate\_styp01 3 \* マーン: Isolate\_styp01 3 \* マーン: Isolate\_styp01 \* マーン: Isolate\_st

#### 4. ネットワークの確認

[ネットワーク]メニュー内に追加完了したネットワークが 表示されます。ここに送信元NATとなるIPアドレスを追加 するため、ネットワークの名前をクリックします。

※送信元NATのIPアドレスは、仮想サーバーの通信に必須です。

5. [表示 - IPアドレス]をクリック

# P+9-145+P PM 2004 PM 2004

😢 🗄 tū į admin domain 🔻

ß	ISOLATE				2 2 2	admin dorrain 🔻
		ホーム >ネットワーク	- 仮想ルーター	> test >		
	ダッシュポード					C RM
alle.	仮想サーバー	1FM	2842101			
a	アフィニティ グループ					
$\overline{\bigcirc}$	ストレージ	@ 3 ×				表示 - Pアドレス
52	テンプレート	48	best			
(17)	4425	D	961/6800-11	b4e-4e40-b770-5d8843374c23		

-

#### 6. [新しいIPアドレスの取得]をクリック



 $\mathbf{\nabla}$ 

#### 7. 確認画面で[OK]をクリック

追加した送信元NATのIPアドレスが一覧に表示されます。

ここで表示されているIPアドレスは、仮想サーバーから外部 へ通信を行う際の送信元NAT用のIPアドレスとなります。

外部から仮想サーバーへの接続を可能にするには、ご利用 構成に合わせて必要なネットワーク設定を行ってください。 (8ページ参照)

※追加するグローバルIPアドレスは指定できません。
※リモートアクセスVPNが設定できるのは送信元NATのIPアドレスのみです。



-

Ъ	SOLATE				38%0   admin.domain	•
	N=21	ホーム >ネットワーク・仮想ルー:	ター> test> IP アドレス>			
	and the				C destroy	P P ND X000
-	1011 7 - 71 -	P 7KUZ	ゾーン	VM &	秋鄉	945982=
8	アフィニティ グループ			_	Allocated	+
3	ストレージ			-	Allocated	+
					Allocated	+
12	テンプレート			-	Allocated	+
8Å	1%>>					





新規で仮想サーバーを作成するにはOSテンプレートやISOイメージ、サイズ、ネットワークなどを設定します。

本手順で新規ネットワークを作成した場合、プライベートIPアドレスは「10.1.1.0/20」が自動で割り当てられます。 お客さまご指定のプライベートIPアドレスを割り当てたい場合は、本手順の前にStep2の「仮想ルーターの作成」をしてください。

#### 1. [仮想サーバーの追加]をクリック

左メニューの[仮想サーバー]>[仮想サーバーの追加]を クリックします。

	ホーム、仮想サーバー、				
	2+29- <b>FAT</b>			v 🔍 🕂	0.5-71-925
<u></u>		袁示名	ゾーン名	808	969982-
- 77x=7x 9%-	7 ef948x27-04x8-40do-b64~	ef948x27-04e8-40do-b648…	Isolate_tky001	Burning	+

#### 2. 仮想サーバーの各項目を設定

[仮想サーバーの追加]の設定画面が表示されます。 各項目の設定をします。

#### セットアップ

作成する仮想サーバーのOSテンプレート、またはISOイ メージを選択します。

**ゾーンの選択** 現在選択できるゾーンは1つのみです。

#### OSテンプレートまたはISOイメージの選択

ロSテンプレート	弊社より提供しているOSテンプレート、また はお客さまで登録されたOSテンプレートより 仮想サーバーを作成します。 ルートディスクのサイズはLiunxの場合は 20GBです。Windows 2008の場合は40GB. Windows 2012, Windows2012+SQL2014 の場合は100GBです。 ルートディスクはStandard Disk(標準ディス ク)で作成されます。
ISOイメージ	OS 起動可能メディアを含むディスクイメー ジより仮想サーバーを作成します。 お客さまで登録されたISOイメージからも作 成可能です。ルートディスクのサイズは作成 時に指定できます。 ルートディスクのサイズは仮想サーバー作成 時に16Bから1024GBの範囲で指定できます。 ルートディスクはStandard Disk(標準ディス ク)で作成されます。



#### テンプレート

OSテンプレートまたはISOイメージを選択し、[次へ]をク リックします。

おすすめ	弊社より提供しているテンプレートです。
コミュニティ	本サービスでは提供していません。
マイテンプレート マイISO	お客さまが登録されたテンプレート/ ISOイメージをご利用いただけます。



#### 仮想サーバーサイズ

仮想サーバーサイズを選択し、[次へ]をクリックします。 サイズによってCPUとメモリが異なります。



-

#### ディスク

ディスクの選択をし、[次へ]をクリックします。

テンプレートより 作成される場合	ここでは、「設定しない」を選択します。なお、 ルートディスクは選択したテンプレートに合わ せて自動で作成されます。 データディスクが必要な場合は「Disk,を選択 し、サイズを指定します。(1~1024GB) データディスクが必要な場合はStandard Disk を選択します。Standard Disk選択時はサイズ を1~1024GBの範囲でサイズ指定します。 データディスクにFlash Diskをご利用希望の場 合は、仮想サーバー作成後にデータディスクの 追加を行ってください。
ISOイメージより	Standard Diskでルートディスクを作成します。
作成される場合	サイズを1~1024GBの範囲でサイズ指定します。

※ いずれの場合もデータディスクは必要に応じ後ほど追加が可能です。



5

#### アフィニティグループの追加

アフィニティグループをあらかじめ作成しておいた場合は 指定して[次へ]をクリックします。アフィニティグループを 後から作成して、仮想サーバーに割り当てることもできます。

※仮想サーバーを単体でご利用される場合には、アフィニティグルー プは不要です。

※仮想サーバー作成後にアフィニティグループを割り当てる場合、仮 想サーバーを停止して割り当てを行います。

※[アフィニティグループの作成]の詳細は下記Webサイトをご参照く ださい。

https://support.gmocloud.com/pf/guide/isolate/console/ma ke\_affinity.html

#### アフィニティグループ作成済みの場合



#### アフィニティグループを作成していない場合



 $\mathbf{T}$ 

#### ネットワーク

新規にネットワークを作成、または作成済みのネットワーク を選択します。

※Shared Networkは選択しないでください。



 $\mathbf{\nabla}$ 

#### 確認

設定内容を確認し、仮想サーバーの名前、グループ名 フォームに任意の名称を入力し(省略可能)、[VMの起動]を クリックします。

仮想サーバー名は63文字以内で指定してください。 ASCII文字のa~z、A~Z、数字の0~9、およびハイフンの み使用できます。なお、1文字目に数字は使用できません。

<ul> <li>         ・ 仮想サーパーの追加         ・ 1         <sup>セットアッ</sup>         ・ 2         <sup>ェットアッ</sup>         ・         ・         ・</li></ul>	7レートの選【3 気想サーバー】	<b>4</b> 7429	5774= <del>7</del>	6****
次の情報を参照して、仮想サーバ さい。	ーを正しく設定したことを確認してだ	<b>ぃら起動してくだ</b>		
名前 (オプション)		]		
追加先グループ (オプション)		]		
キーボードの言語	÷			OS
ゾーン	Isolate_tky001	2 ##		0000000
ハイパーパイザー	XenServer	(2° ##		
テンプレート	Ubuntu 12.04 64bit 20140926	( <b>2</b> ' ##		
仮想サーバー	XSV(1 vCPU / 0.5GB RAM)	(2° #13		
		+	ャンセル 🕛 V	Mの起動

#### 3. 仮想サーバーの設定

作成が完了すると、仮想サーバーのログインパスワードが ダイアログ表示されます。

※Ubuntuテンプレートから作成したサーバーの場合は、IDは「cloud」 となります。Rootでのログインはできませんのでご注意ください。



#### 4. 仮想サーバー情報の確認

左メニュー[仮想サーバー]>仮想サーバーの名前をクリック すると、OSやサーバーサイズなどの情報を確認できます。

※仮想サーバーの作成完了後、グローバルネットワークより接続を行うに はPアドレスの追加設定が必要です。(8ページ参照) ※本手順内でネットワークを新規作成された場合は、サーバー作成完了 までお時間を要する場合がございます。





STEP1.リモートデスクトップ画面右下の時刻部分をクリック STEP2.[日付と時刻の設定の変更]をクリックし、[インターネット時刻]タブをクリック STEP3.「インターネット時刻サーバーと同期する」にチェックをいれ、任意のサーバーを選択のうえ[今すぐ更新] ※同期に失敗した場合は別の時刻サーバーで再度お試しください。

6





外部から仮想サーバーに1対1でIPアドレスの紐付けを行うスタティックNATの設定をします。

#### 1. 対象のネットワークを選択

左メニュー[ネットワーク]>該当のネットワークの名前をク リックします。

	ホームンネットワー	ク-仮想ルーター >				
	表示項目: 仮想ルーク・	-			v 🔍 H	0.0.0-7-0.02
	6.11	アカウント	80	CIDR	IPv6 CIDR	****Ca-
A アフィニティ グループ						+
ストレージ						+
N ##19-2						
「四」 テンプレート						

#### 2. [表示- IPアドレス]をクリック



🔁 1850 | admin domain 🔻

#### 3. [新しいIPアドレスの取得]をクリック

ここで取得済みIPアドレス一覧に「送信元NAT」のIPアドレ スが表示されていない場合は、IPアドレス取得の操作を2 回続けて行ってください。

※1回目の操作で「送信元NAT」のIPアドレスが取得され、2回目の操作で仮 想サーバーへ割り当ててご利用いただけるIPアドレスが取得されます。 ※「送信元NAT」のIPアドレスは仮想サーバーから外部へ接続する際の送 信元 NAT用のIPアドレスとなり、外部からこのIPアドレスへの接続はでき ません。

# R=A, +39 5-7 - 2826-9 - 1 bit : P 7FL2 : Image: Control of the state in the state

4. 確認画面の[OK]をクリック



#### 外部から仮想サーバーへ接続する4つの方法

- スタティックNAT(仮想サーバーに1対1でグローバルIPアドレスを紐付ける)
- ❷ ポート転送(特定ポートに対する通信を指定した仮想サーバーへ転送する)
- ❸ ロードバランサー(グローバルIPアドレスに対してのアクセスを複数の仮想サーバーへ転送する)
- ❹ リモートアクセスVPN(外部からVPNを通過し仮想サーバーのローカルIPアドレスへアクセスを行う)

#### 1. 追加したIPアドレスをクリック

左メニュー[ネットワーク]>該当のネットワークの名前をク リックします。

※スタティックNATの有効化は追加されたグローバルIPアドレスのみで行 えます。グローバルIPアドレスの追加の手順はIPアドレスの追加をご参照 ください。

[表示 - IPアドレス]をクリックします。



		🔁 1850 j admin domain 🔻
	ホーム >ネットワーク - 仮想ルーター > test >	
		0 8
	1740 35.02.00.01	
アフィニティグループ		
3×6-5	C D X	表示 - P アドレス

対象のIPアドレスをクリックします。

 Stockare
 2 28 | south downik ▼

 975/24C+7
 Stockar+7+, ball \* P7FL2.\*

 975/24C+7
 Stockar+7+, ball \* P7FL2.\*

 975/24C+7
 Stockar+7+, ball \* P7FL2.\*

 975/25+0%-7
 P7E/22

 28.7
 Stockar+7+, ball \* P7FL2.\*

 975/27+0%
 Stockar+7+, ball \* P7FL2.\*

#### 2. [スタティックNATの有効化]を クリック

※スタティックNATは[送信元NAT]では利用できません。

3. 対象の仮想サーバーを選択し [適用]をクリック

#### 4. 確認画面の[はい]をクリック

完了後、グローバルIPとして外部から接続できます。 ただし、初期状態の仮想サーバーは外部からの通信を全て 拒否する設定になっているため、接続する際はファイアー ウォールの設定を行ってください。





#### step6

### ファイアーウォールの設定

初期状態では、外部からの通信はすべて拒否する設定になっています。 運用状況に応じてファイアーウォール機能より接続許可の設定を行ってください。

#### 初期設定

[外部] 対象IPアドレス(インバウンド):すべて拒否 [対象IPアドレス] 外部(アウトバウンド):すべて許可

#### 外部からの通信を許可する(インバウンド許可)

 該当のネットワークをクリック <sub>左メニュー[ネットワーク]</sub>>該当のネットワークの名前をク リックします。

	ホーム >ネットワーク - 仮想ルー	クート test > IP アドレス >			
Øy≥a#−F				🔍 (+ #UV	PZFLAGE
仮想サーバー	P7562	ゾーン	VM &	808	749983-
23 77+=₹+ Øb−7				Allocated	+
3 2+L-2				Allocated	+
N #919-2				Allocated	+

 $\mathbf{\nabla}$ 

#### 2. [表示 - IPアドレス]をクリック

	ホーム >ネットワーク - 仮想ルーター > test >	
⊘ ダッシュポード		
(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	174E 2-2428	
A 77 x=7 x Ø№-7		
2 XHL-V	(7 3 ×	表示 - 19 アド

-

#### 3. 対象のIPアドレスをクリック

	ホーム >ネットワーク - 仮想/	-9-> handsontest > IP 3	*ドレス >		
ダッシュボード				A 800	P 7562088
	IP 7FL2	ソーン	VM 8	000	9499Ka
1 77+=7+ 92-7				Alocated	+
				Alocated	+

#### 4. [すべて表示」をクリック

[構成]タブ内、ファイアーウォール項目の[すべて表示]を クリックします。



#### 5. ルールを入力し[追加]をクリック

※ICMPの種類、コードについては通常、いずれも[-1] (全て許可)と入力く ださい。

送信元 CIDR	接続元のIPアドレスを入力 ※CIDP(ネットマスクを含める)で記入してくださ ※全てのIPアドレスに対する設定(any)を する場合は[0.0.0.0/0]と入力してくださ			
プロトコル	TCP, UDP, ICM	⊃より選択		
TCP, UDP&	開始ポート	接続を制限する ポートの最小値を入力		
選択した場合	終了ポート	接続を制限するポートの 最大値を入力		
ICMPを	ICMPの種類	ICMPのタイプ番号を入力		
選択した場合	ICMP⊐−ド	ICMPのコード番号を入力		

#### 「アド」、フ [111 111 111 111 111/20]

記入例

送信元 CIDR

IPアドレス「111.111.111.111/32」からのすべてのTCP通信を
許可する場合
送信元 CIDR …111.111.111.111/32
プロトコル …TCP
開始ポート …1
終了ポート …65535
すべての接続元からの80番~88番ポートへのTCP通信を許可する場合
送信元 CIDR …0.0.0.0/0
プロトコル …TCP
開始ポート …80
終了ポート …88

プロトコル 開始ポート 終了ポート ICMPの種類 ICMPコード

TCP ‡

規則の追加

#### 仮想サーバーから外部への通信を制限する(アウトバウンド制限)

仮想サーバーから外部への通信は初期状態で制限はありませんが、 お客さまの運用状況により、制限(拒否)が必要な場合は以下手順で設定が可能です。

#### 1. 該当のネットワークをクリック

左メニュー[ネットワーク]>該当のネットワークの名前をク リックします。

#### 2. [送信規則]タブをクリック

送信元 CIDR	送信元のフライベートPアドレスを入力 ※仮想ルーターに設定されている範囲内のIP アドレスである必要があります。 ※CDP(ネットマスクを含める)で記入してください。 例:10.1.0.0/20または10.1.1.1/32			
プロトコル	TCP, UDP, ICM	P、またはALLより選択		
TCP、UDPを	開始ポート	接続を制限する ポートの最小値を入力		
選択した場合	終了ポート	接続を制限するポートの 最大値を入力		
ICMPを	ICMPの種類	ICMPのタイプ番号を入力		
選択した場合	ICMP⊐−ド	ICMPのコード番号を入力		







記入例

IF HE	送信規則	0			
道里北 CIDR		70136	開始ポート	■7ポート	38.04
		TCP :			iāti 🛛

#### 仮想サーバーのプライベートIPアドレス 「10.1.0.0/20」から22番~25番ポートでの通信を 制限する場合 送信元 CIDR …10.1.1.1/20 プロトコル … TCP 開始ポート …22 終了ポート …25 送信元 CIDR …0.0.0.0/0

詳細送信規	(R)			
MBR CIDR	プロトコル	Maint- N	載7.ポート	18.35
	то :			18.00

#### 仮想サーバーからのすべてのアウトバウンド通信を 制限する場合 プロトコル … TCP 開始ポート…1 終了ポート …65535

Tips

いくら素晴しいWebサイトを作っても、セキュリティがおろそかになってしまっては台無しです。セキュリティを高めるためにはファイ アーウォールを利用して通信を許可するポートや、CIDRを適切に設定することがとても重要です。

#### ● 1つのIPアドレスからのみ接続を許可する場合のCIDR記述例



#### ❷ 狙われやすいポートには制限をかける

SSH、FTP、リモートデスクトップなど、仮想サーバーヘログインするためのプロトコルは特に狙われがちです。 ●の例をもとに接続元の制限をかけ、パスワードなどのアカウント情報をランダムな英数字にすることが、お客さまのサーバーを安 全に保つための第一歩です。

## よくあるご質問

ポータルログインID・パスワードを忘れました。

ポータルのログイン情報は、お申込み時にお送りしたメー ルをご確認ください。 メールを紛失された場合は下記までお問い合わせください。 https://pf.gmocloud.com/passwordremind

仮想ルーターのサイズ変更はできますか?

仮想ルーターのサイズは変更可能です。 変更の際は仮想ルーターが自動で再起動します。

プライベートIPアドレスを変更できません。

仮想サーバー作成時に割り当てられるプライマリのプラ イベートIPアドレスは、作成後は変更できません。

#### グローバルIPアドレスは利用可能ですか?

グローバルIPアドレスは標準で1個まで利用できます。 (仮想ルーターに割り当てられる送信元NATのグローバ ルIPアドレスとなります) また、「ネットワーク]メニューよりグローバルIPアドレス の追加が行えます。詳細手順については本ガイド8ペー ジの「IPアドレスの追加」をご参照ください。

#### 仮想サーバーは何台まで作成できますか?

仮想サーバーの作成台数は無制限です。

#### 利用可能な支払い方法を教えてください。 ( )

銀行振込またはクレジットカードのいずれかがご利用可能 です。

#### 仮想ルーターは何台まで作成できますか?

仮想ルーター数は無制限に作成可能です。 A グローバルIPアドレスは1アカウント100個までです。

仮想サーバーのリソース(CPU・メモリ) は変更できますか?

コンソールより「仮想サーバーのサイズ変更」にてお客さ まで変更いただけます。事前に仮想サーバーを停止して ください。

#### 送信元NATと記載されているIPアドレス は何ですか?

「送信元NAT」のIPアドレスは仮想サーバーから外部の A インターネットへ接続する際の送信元NAT用のIPアドレ スです。外部からこのIPアドレスへの接続はできないた め、仮想サーバーへ割り当てて外部からアクセスをする ためのIPアドレスとしてのご利用はできません。

> 新規IPアドレスを取得する際は、1回目の取得操作で「送 信元NAT」のIPアドレスが取得され、2回目の操作で仮 想サーバーへ割り当ててご利用いただけるIPアドレスが 取得されます。

トイホス	、ふ香門の	DWoh	#~~ h
よくのる	こ夏回り	Jweb	リコト

URL https://support.gmocloud.com/